

★★★講演会情報★★★

●（一社）日本ゴム協会 「第 300 回ゴム技術シンポジウム」

「基礎から応用技術で見るトライボロジーVI」開催

「ゴム・エラストマーの摩擦・摩耗は複雑な現象であり、日々新たな知見が明らかにされている。本シンポジウムではゴム・エラストマーのトライボロジーの基礎的現象の理解を助けるとともに、その応用につながる新規技術を紹介する。

日 時： 2025 年 1 月 15 日(水)10 時 20 分～ 17 時 05 分

会 場： 対面/東部ビル 5Fとオンライン(ZOOM)併用によるハイブリッド開催

(場合によってはオンライン開催となる可能性があります)

受講料： 日本ゴム協会会員・協賛団体会員 24,200 円、日本ゴム協会学生会員無料、シニア制度対象会員 12,100 円、会員外 33,000 円

定 員： 会場 35 名

●（一社）日本ゴム協会 「第 299 回ゴム技術シンポジウム」

「持続可能な社会に向けた高分子材料の対策技術」

自動車・インフラ・各種工業製品から、接着剤・医療・日用品まで広範な用途で使用されるゴム・エラストマーをはじめとした高分子材料は、使用環境により劣化し、要求される機能を失うことがあります。持続可能な社会に向けて製品の信頼性や耐久性を高めるには、実使用環境を理解し劣化要因を把握するとともに、劣化要因に応じた適正なポリマーおよび配合薬品の選定が不可欠です。本シンポジウムでは、各分野の第一人者によるわかりやすい講義により、劣化の基礎から応用まで幅広い知識を習得することができます。

日 時： 2025 年 1 月 31 日(金)9 時 50 分～ 16 時 40 分

会 場： 対面/東部ビル 5Fとオンライン(ZOOM)併用によるハイブリッド開催

受講料： 日本ゴム協会会員・協賛団体会員 24,200 円、日本ゴム協会学生会員 無料、シニア制度対象会員 12,100 円、会員外 33,000 円

定 員： 会場 30 名(先着)、オンライン 100 名

受講料は（一社）日本合成樹脂技術協会の会員は会員料金となります。

申込詳細につきましては、(一社)日本ゴム協会のホームページをご確認ください。

●(一社)プラスチック成形加工学会 「第 23 回 成形加工実践講座シリーズ(材料編)」

「社会に貢献するプラスチック材料の基礎とその特徴を学ぼう！」

優れたプラスチック成形加工の技術者・研究者になるためには、加工技研だけでなく、関連分野の知識

とその応用力が必要です。今年度は「材料編」を開催します。この講座は、入社 3 ～ 5 年目の技術者や、研究テーマとしてこの分野に取り組み始めた方を対象としています。内容は、高分子材料の基礎や開発動向、各種成形法で使われる材料についてです。

日 時： 2025 年 2 月 6 日(木)10 時 30 分～ 16 時 30 分

会 場： 金沢工業大学 虎ノ門キャンパス、オンラインによるハイブリッド開催

受講料： 正会員・賛助/法人会員 15,000 円、学生会員 1,000 円、協賛学協会員 25,000 円、非会員 30,000 円、学生非会員 3,000 円

定 員： 会場 25 名、オンライン 100 名

●(一社)プラスチック成形加工学会 「第 191 回講演会 FRPの研究動向とアプリケーション事例  
繊維強化プラスチック(FRP)が航空分野で利用されるようになり、車体の軽量化として金属代替が進んでいます。FRPの特徴ともいえる力学特性の理解を深めていただき、実際の活用事例の講演を通して、ご自身の業務へ応用することを目的に企画されました。

日 時： 2025 年 2 月 4 日(火)10 時 30 分～ 16 時 20 分

会 場： きゅりあん 4F第 1 特別講習室、オンラインによるハイブリッド開催

受講料： 会員・賛助会員 15,000 円、学生会員 1,000 円、協賛学協会員 25,000 円、非会員 30,000 円、学生非会員 3,000 円

定 員： 会場 30 名、オンライン 100 名

受講料は（一社）日本合成樹脂技術協会の会員は協賛学協会員価格となります。

申込詳細につきましては、(一社)プラスチック成形加工学会のホームページをご確認ください。

●（公社）精密工学会 「第 442 回講習会」

「技術のタスキで未来へつなぐーJIMTOF2024 に見るサステナビリティ」

ビジネスモデルそのものを変革するデジタルトランスフォーメーション(DX)、クリーンエネルギー中心への構造転換であるグリーントランスフォーメーション(GX)、自動車業界に変革を巻き起こすギガキャスト製品への対応、生産性向上や環境負荷低減に役立つ加工技術、部品加工の要求精度の高まりに応える研削技術などにスポットを当てます。専門の研究者による注目の新製品や新技術の読み解きをはじめ、大手メーカーを中心に工作機械技術の最先端についての詳しい解説を行います。

日 時： 2025 年 2 月 20 日(木)10 時 00 分～ 17 時 45 分

会 場： 中央大学 後楽園キャンパス、オンラインによるハイブリッド開催

受講料： 会員 22,000 円、学生会員 2,200 円、非会員 36,300 円

定 員： 60 名

受講料は（一社）日本合成樹脂技術協会の会員は会員料金となります。

申込詳細につきましては、(公社)精密工学会のホームページをご確認ください。